

平成31年度(令和元年度) 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名	大和市草柳児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター草柳会館管理運営委員会 会長 齋藤 正果
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
草柳	167	3,664	467	363	4,661	17	280

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施(主な事業)

事業名	開催期間	参加者数
工作(プラバンづくり)	4/25～5/2	64人
母の日のプレゼント作り(デコパージュマグネットとクリップ留め)	5/3～12	57人
父の日のプレゼント作り(メッセージカードにサシェを添えて)	6/9～16	53人
七夕のつどい(じゃんけんゲーム・スイカ割り)	7/7	27人
安心安全子ども映画会(生活あんしん課・子ども部会共催)	7/19	29人
夏休み工作(おむすびケースデコレーション)	8/7～18	29人
卓球大会(トーナメント戦)	9/11	16人
工作(スクラッチアート)	10/8～15	44人
工作(ペットボトルの小物入れ)	11/19～26	25人
クリスマス会(子ども部会共催) クリスマスショー、じゃんけんゲーム他	12/1	216人
干支工作(ミッキーのアイロンビーズ)	1/16～23	32人
節分ゲーム大会(豆まき・玉入れ)	2/2	14人
おひなさま工作(おひなさまかざり)	2/13～23	15人
春休みクッキング	中止	

【事業実施状況に関する補足説明】

新型コロナウイルス感染防止対策として令和2年3月1日から31日までは休館したことにより開館日数及び利用者数が減少しています。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,741,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,542,884
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	88,135
収入計 (①)	2,741,000	支出計 (②)	2,631,019

収支決算	109,981
------	---------

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和2年7月に利用者アンケートを実施し、令和元年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか
<ul style="list-style-type: none">・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行われています。・日頃の事業については、年6回「児童館だより」の発行やポスターの室内掲示等、幅広く事業を周知させ、サービス向上に取り組んでいる点を評価します。・工作やイベント時に、学年を超えて多くの児童が平等に参加できるように努めている点を評価します。・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。
評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか
<ul style="list-style-type: none">・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。また、児童の生活指導に力を入れている点を評価します。特に指導員全員が指導内容の統一を意識し努力している点を高く評価します。・「児童館だより」を通じて学校との連携を心掛けており、地域に根差した施設として積極的にコミュニケーションをおこなっている点を評価します。・「卓球大会」について、審判や採点等を児童に手伝ってもらうなど、児童が運営や企画を行い主体的に行事に参加できる工夫が見られます。・共同作品の工作では、児童が協力してひとつの物を作る喜びや達成感を感じてもらえるように努めている点は高く評価します。今後も継続的な実施を期待します。
評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか
<ul style="list-style-type: none">・日常の清掃が適切に行われる等、施設を維持するための取り組みが見られます。
評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか
<ul style="list-style-type: none">・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。

